

製品安全データシート

会 社 蝶プラ工業株式会社
住 所 愛知県稲沢市東緑町3丁目2番地
担当部者 技術部 品管知財室 大野
電話番号 0587-23-5177 FAX番号 0587-23-0500

1. 製品名
- ・PFA ポット 1D 本体
 - ・PFA ポット 2D 本体
 - ・PFA ポット 3D 本体
 - ・PFA ポット 4D 本体
 - ・PFA バット S
 - ・PFA バット L
 - ・PFA デスコケース C-1
 - ・PFA デスコケース C-3
 - ・PFA デスコケース C-5
 - ・PFA 角型容器専用フタ
 - ・PFA 角型容器 4.3ℓ 本体
 - ・PFA タンクバスケット
 - ・PFA タンクセット
 - ・PFA ターナーL
 - ・PFA スコップL
 - ・PFA ひしゃく S
 - ・PFA トレーNo. 3120
 - ・PFA 攪拌棒Φ5
 - ・PFA スプーン
 - ・PFA 手付きビーカー500mL
 - ・PFA ポット 1D フタ
 - ・PFA ポット 2D フタ
 - ・PFA ポット 3D フタ
 - ・PFA ポット 4D フタ
 - ・PFA バット M
 - ・PFA バット LL
 - ・PFA デスコケース C-2
 - ・PFA デスコケース C-4
 - ・PFA 角型容器 1.6ℓ 本体
 - ・PFA タンク本体
 - ・PFA ターナーS
 - ・PFA 攪拌棒Φ7
 - ・PFA 手付きビーカー1ℓ

2. 危険有害性の要約

GHS分類 分類基準に該当しない

GHS分類に該当しない他の危険有害性

フッ素樹脂の熱分解蒸気は、人体に、感冒のような症状をもつポリマーヒューム熱を起こすことがある。

3. 組成・成分

化学物質・混合物の区別 単一製品

一般名 PFA Fluoropolymer Resin

成分及び含有量

化学名	テトラフルオロエチレン/ペルフルオロアルキルビニルエーテル共重合体
C A S No.	26655-00-5
含有量	100%
官報公示整理番号	化審法・安衛法 (6)－944

4. 応急措置

- 眼に入った場合 削った破損片などが眼に入った場合は、流水で洗眼後、医師の手当を受ける。
- 飲み込んだ場合 飲み込んででも害はない。異常があれば医師の診察（手当）を受ける。
- 過熱や燃焼で発生した煙霧(ヒューム)を吸引した場合
新鮮な空気のある場所に移し、医師に相談する。

5. 火災時の措置

- 消火方法 自己消火性で燃えにくい物質であるが、周辺で火災が生じた場合は、火元の燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
- 使用可能消火剤 消火剤（水、泡、粉末、炭酸ガス消火器、乾燥砂）に制限はない。
- 火災時の保護具 火災中に PFA が存在するときは、全面マスク空気呼吸器および防火衣を着用する。
- 火災時の危険性 P F A は、高温において、有害な微粒子、ヒューム、ガスを発生する。

6. 取扱い及び保管上の注意

- 取 扱 い 成形品は常温の使用環境範囲では特別な注意は必要ではない。
溶融変形や、燃えると有害な分解ガスが発生する危険があるので火気に当てない。

7. 物理／化学的性質 (N/A：データ又は知見の無いことを意味します。以下の項も同じ)

- 外 観 等 半透明乳白色の固体（成形品）
- 沸 点 N/A
- 蒸 気 圧 N/A
- 揮 発 性 N/A
- 融 点 300℃ ～ 310℃
- 水溶解度 不 溶

8. 安定性及び反応性

- 引 火 点 データーなし。
- 自然発火点 520～560℃、 方法：ASTM D 1929。
- 安定性／反応性 通常の状態では安定。P F A は 200℃以上で極めてゆっくりだが分解を始める。
400℃以上で分解速度が速くなる。

9. 有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む。)

- 皮膚腐食性 なし。

刺激性（皮膚・目） なし
感 作 性 なし
急性毒性（50%致死量等を含む） ラット経口 LD50 11,000mg/kg
亜急性毒性 データなし。
慢性毒性 データなし。
ガン原性 データなし。
変異原性（微生物、染色体異常） データなし。
生殖毒性 データなし。
催 奇 性 データなし。
そ の 他 200℃以上に加熱すると微粒子状の物質の発生が多くなり、この吸入量が多くなると、ポリマーヒューム熱と呼ばれるインフルエンザに似た症状が36～48時間続くことがある。

10. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性

テトラフルオロエチレン/ペルフルオロアルキルビニルエーテル共重合体
この物質は共重合体であり、毒作用は予想されない。

分 解 性 データなし。

蓄 積 性 データなし。

そ の 他 特になし。

11. 廃棄上の注意 焼却せずに埋め立て処理をする。

12. 輸送上の注意 本製品は、物理的・化学的に安定で輸送における特別な注意は必要ではない。

13. 適用法令 適用法令なし。
(P R T R法第2条の指定化学物質に該当しない。)

14. そ の 他

参考文献 P F A 4 2 0 H P - J の S D S
(三井・デュポンフロケミカル(株) 2009年5月27日改訂版)
(三井・デュポンフロケミカル(株) 2001年11月1日改訂版)

* 本SDSに記載された含有量、物理化学的性質などの値は、保証値ではありません。また、記載された注意事項は通常的な取扱いを対象としたものです。実際に利用される場合は、再度、参考文献・出典などで確認して下さい。